



「高齢運転者」の事故 10年間で1.5倍に増加

高齢男性運転者は、
単独事故に要注意！

高齢女性運転者は、
出会い頭事故に要注意！



高齢運転者の事故の特徴

平成22年中の、高齢運転者が第1当事者となる人身交通事故は4,904件、前年と比べプラス315件で、全人身事故の15.3%を占めており、平成13年の1.5倍と年々増加しています。

平成13年から平成22年の10年間の高齢運転者の死亡事故を分析したところ、

全体的に男性の方が女性より死亡事故を起こしやすい
年齢が高くなるに従い、死亡事故を起こしやすい
運転開始からの時間が長いほど死亡事故を起こしやすい
時間別では、昼間帯に多く発生しているが、4時から6時台の早朝に死亡事故
を起こしやすい
夜間だけでなく、昼間でも正面衝突や車両単独の死亡事故を起こしやすい

等の特徴がみられ、また、

女性運転者は、出会い頭事故・右折時で死亡事故を起こしやすい
男性運転者は、単独事故・人対車両・正面衝突で死亡事故を起こしやすい

等、男女で大きく異なる特徴があることも分かりました。この事故類型別の特徴から、女性は「予測が苦手」、男性は「慎重さに欠ける」傾向があるものと推測されます。

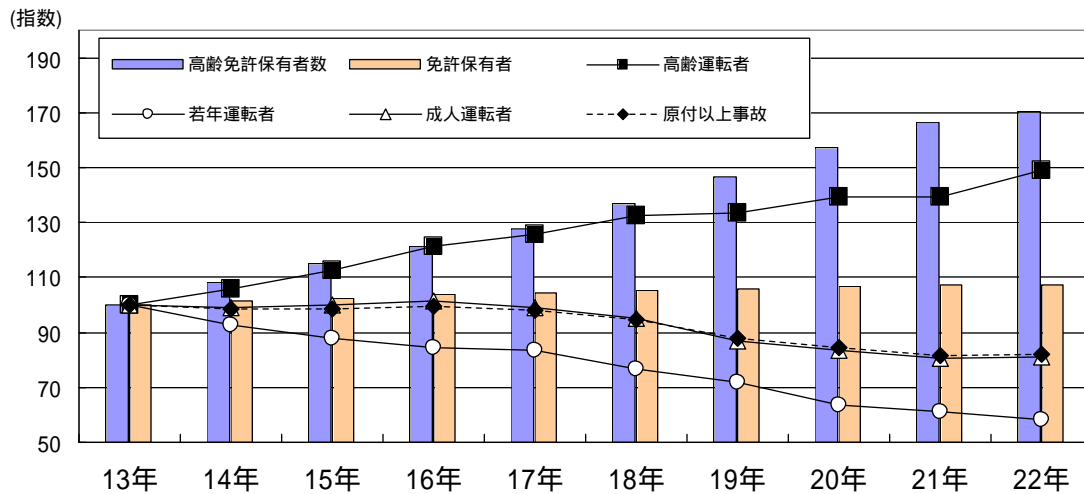
運転免許を保有する高齢者は年々増加しており、高齢運転者による交通事故は、今後ますます増加することが予想されます。このような高齢者の事故の特徴から、運転の危険性を知ったうえで、身体機能の低下を補う安全運転を心がけることが大切です。

男性は速度を控えめに、前をよく見て単独事故に注意し、女性は相手の動きをよく見て、出会い頭・右折時の事故に注意して運転しましょう。

また、長距離を運転するときは、こまめに休憩をとり気分転換を行い、注意力が途切れないよう心がけましょう。

1 第1当事者原付以上の人身事故件数の推移

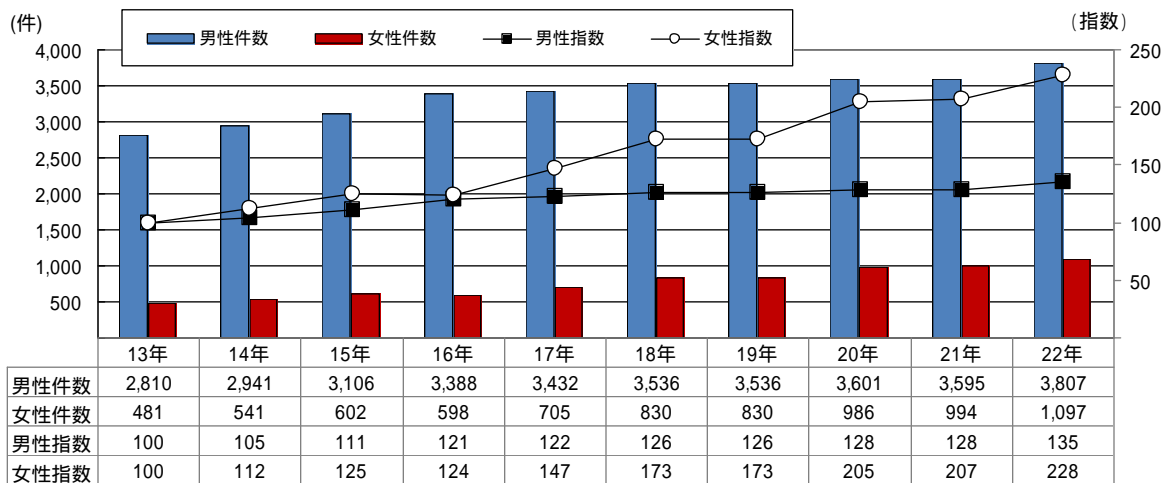
区分	年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年
原付以上事故	件数	39,221	38,629	38,691	39,083	38,420	37,131	34,417	33,040	32,011	32,152
	指数	100	98	99	100	98	95	88	84	82	82
高齢運転者	件数	3,291	3,482	3,708	3,986	4,137	4,366	4,390	4,587	4,589	4,904
	指数	100	106	113	121	126	133	133	139	139	149
若年運転者	件数	7,927	7,361	6,975	6,680	6,626	6,091	5,691	5,060	4,852	4,606
	指数	100	93	88	84	84	77	72	64	61	58
成人運転者	件数	27,975	27,760	27,994	28,399	27,643	26,658	24,322	23,388	22,564	23,317
	指数	100	99	100	102	99	95	87	84	81	83
免許保有者	件数	3,199,712	3,243,451	3,282,830	3,316,854	3,343,395	3,364,790	3,391,278	3,413,496	3,429,117	3,438,026
	指数	100	101	103	104	104	105	106	107	107	107
高齢免許保有	件数	304,425	329,495	350,321	369,310	388,857	416,984	446,772	478,217	506,371	519,072
	指数	100	108	115	121	128	137	147	157	166	171



高齢運転者の人身事故の推移をみると、平成13年を100とした場合、平成22年は約1.5倍に増加している。

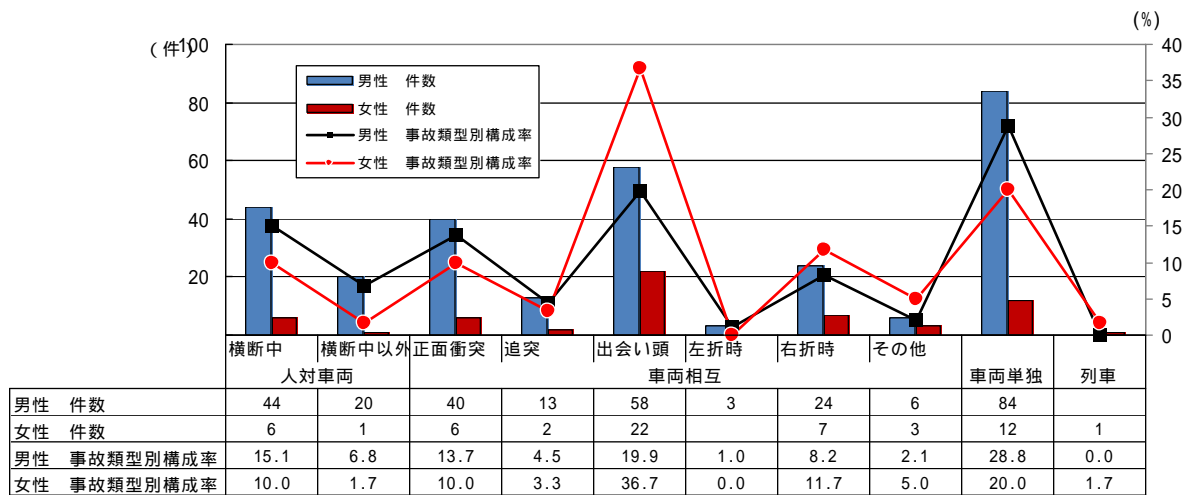
2 高齢運転者の事故の特徴(平成13年～平成22年の累計)

(1) 男女別人身事故件数の年別推移



高齢運転者の男女別では、女性が10年間で約2.3倍に増加しており、男性に比べて増加の割合が高い。

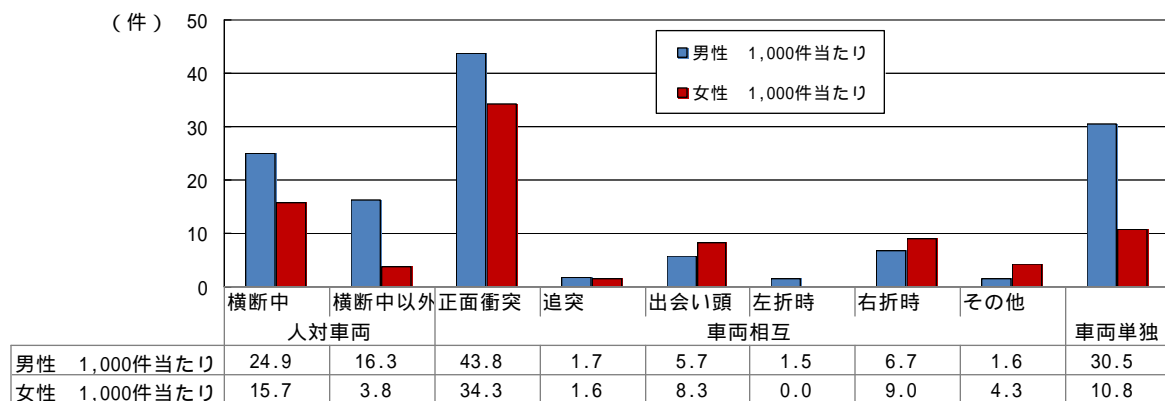
(2) 性別・事故類型別死亡事故件数及び構成率



死亡事故の事故類型別の件数では、男性は車両単独、女性は出会い頭の事故が最も多くなっている。

事故類型別の構成率では、男性は、人对車両 横断中以外で女性の4倍、車両単独、正面衝突、追突で1.4倍と多く、女性は出会い頭が36.7%と男性の1.8倍と多くなっている。

(3) 性別・事故類型別 人身事故1,000件当たりの死亡事故件数

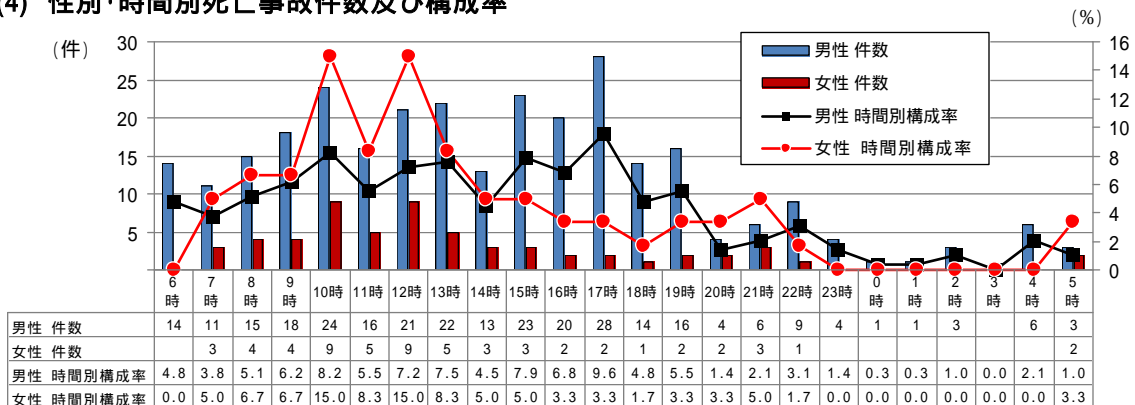


注 列車の女性1件はグラフからは省略している。

人身事故1,000件当たりの死亡事故件数は、男性8.7件、女性7.8件で、男性が多くなっている。

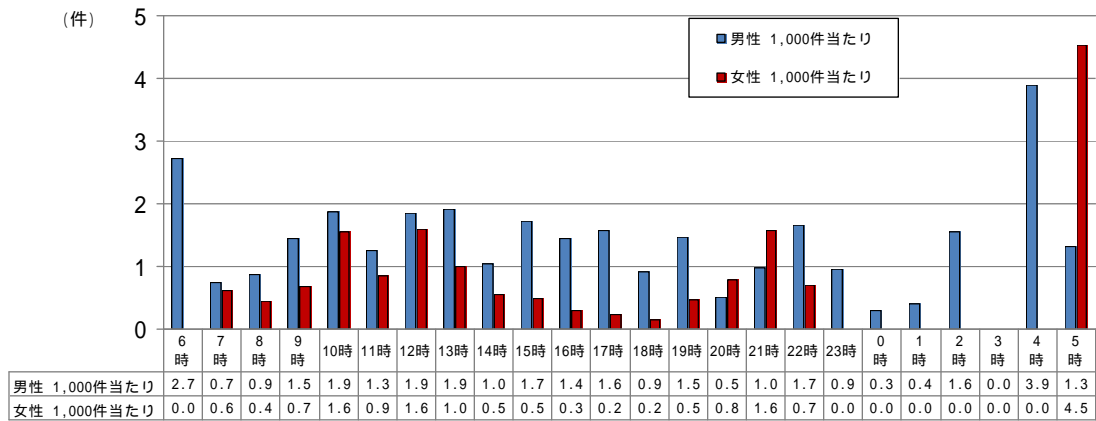
男女とも正面衝突が最も高く、他に車両単独、人对車両 横断中でも高くなっている。特に、男性は人对車両 横断中以外で4.3倍、車両単独で2.8倍、女性より高くなっている。

(4) 性別・時間別死亡事故件数及び構成率



男女とも、昼間帯が多い。特に女性は10時～12時台に集中している。

(5) 性別・時間別 人身事故1,000件当たりの死亡事故件数

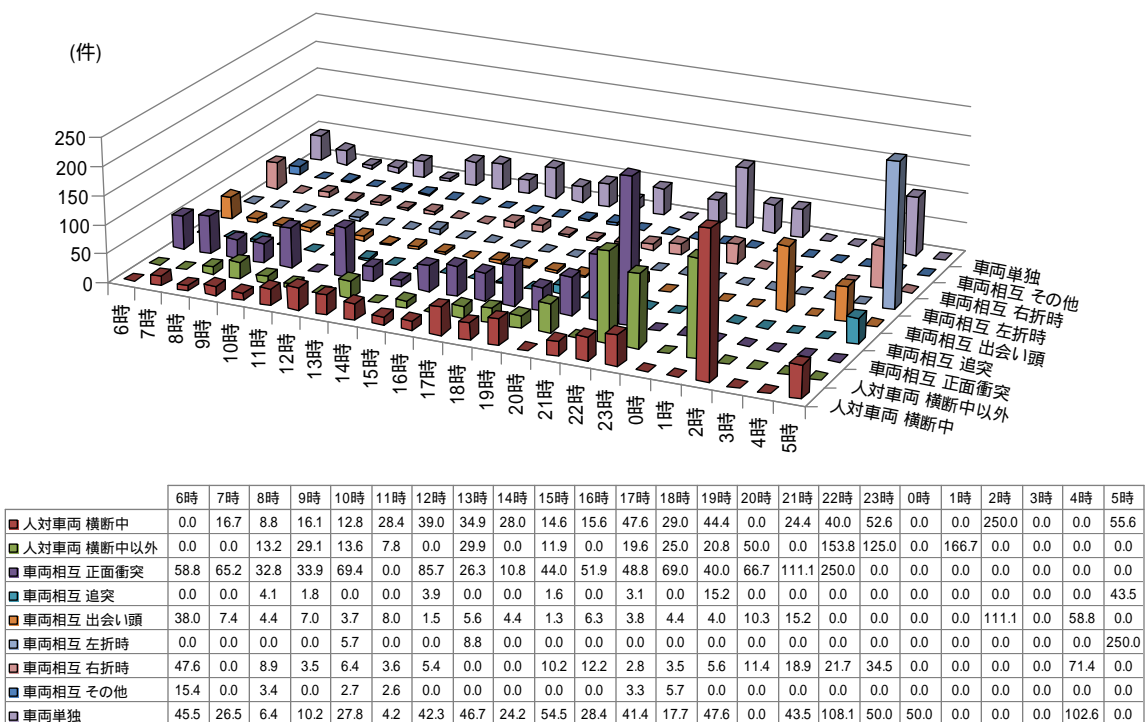


男性4、6時台、女性は5時台に、最も死亡事故を起こしやすい。

男性はほぼ全時間帯で女性より多くっており、女性は午前中から正午付近と、21時前後でも死亡事故を起こしやすい。

(6) 時間別・事故類型別 人身事故1,000件当たりの死亡事故件数

ア 男性

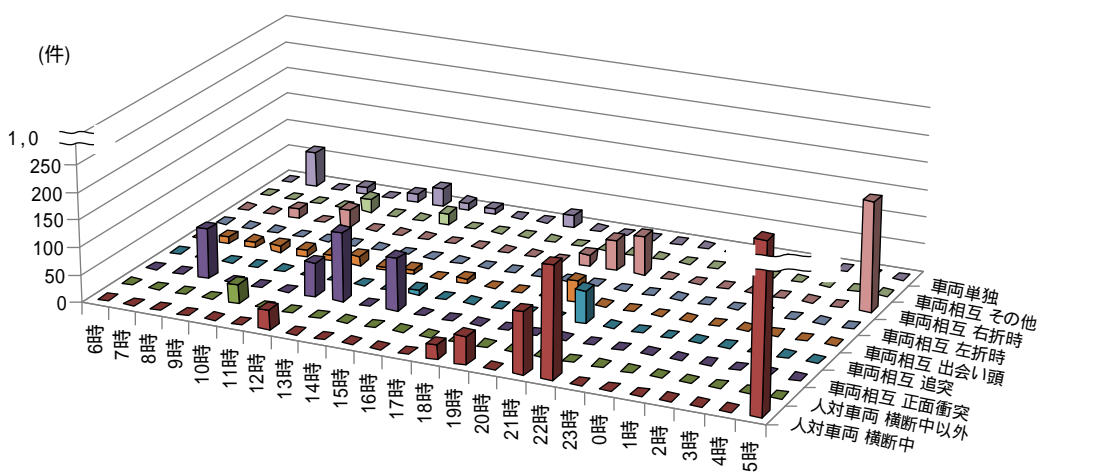


いずれの事故類型でも、昼間に比べ夜間が多い。

人対車両では、横断中は、2時台が突出しているほかは、昼間、夜間の差は小さいが、横断中以外では、夜間が昼間に比べ著しく多くなっている。

車両相互 正面衝突、車両単独(いずれも、走行進路から逸脱する事故類型)は、22時台が最も多いが、昼間でも多く発生している。

イ 女性



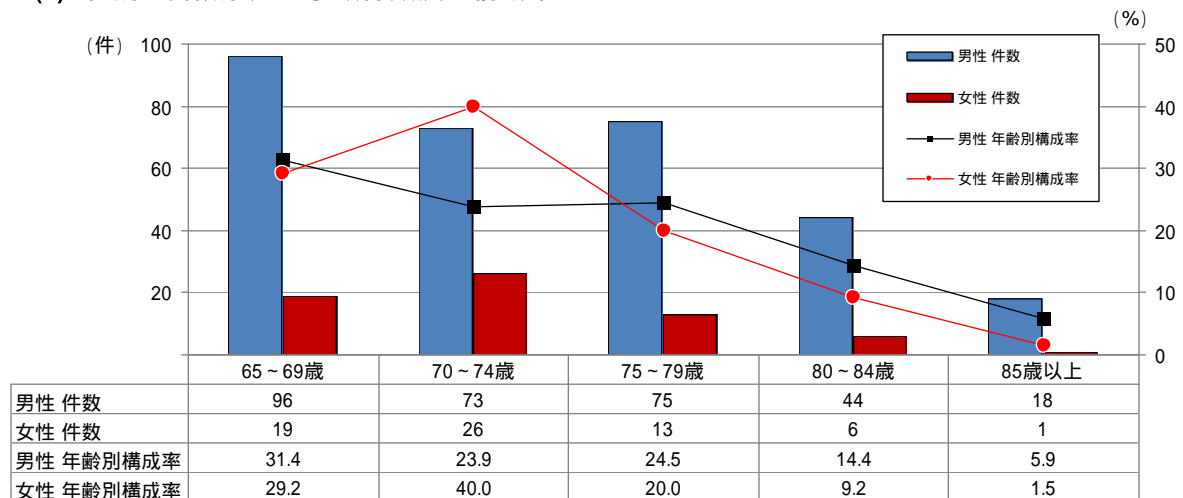
	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	23時	0時	1時	2時	3時	4時	5時
■ 人対車両 横断中	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	35.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.6	50.0	0.0	111.1	200.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1000.0
■ 人対車両 横断中以外	0.0	0.0	0.0	0.0	34.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
■ 車両相互 正面衝突	0.0	0.0	90.9	0.0	0.0	0.0	62.5	125.0	0.0	95.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
■ 車両相互 追突	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	9.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	58.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
■ 車両相互 出会い頭	0.0	11.8	10.1	12.0	12.2	10.5	17.5	5.0	8.5	0.0	8.7	0.0	0.0	0.0	38.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
■ 車両相互 左折時	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
■ 車両相互 右折時	0.0	0.0	17.9	0.0	31.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.8	55.6	71.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	200.0
■ 車両相互 その他	0.0	0.0	0.0	0.0	25.3	0.0	0.0	21.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
■ 車両単独	0.0	64.5	0.0	13.0	0.0	15.7	33.7	13.9	10.4	0.0	0.0	22.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

注 列車の女性1件はグラフからは省略している。

男性と同じく、昼間に比べ夜間で死亡事故を起こしやすいが、車両相互 正面衝突、車両単独の走行進路を外れる事故類型は全て昼間に発生している。

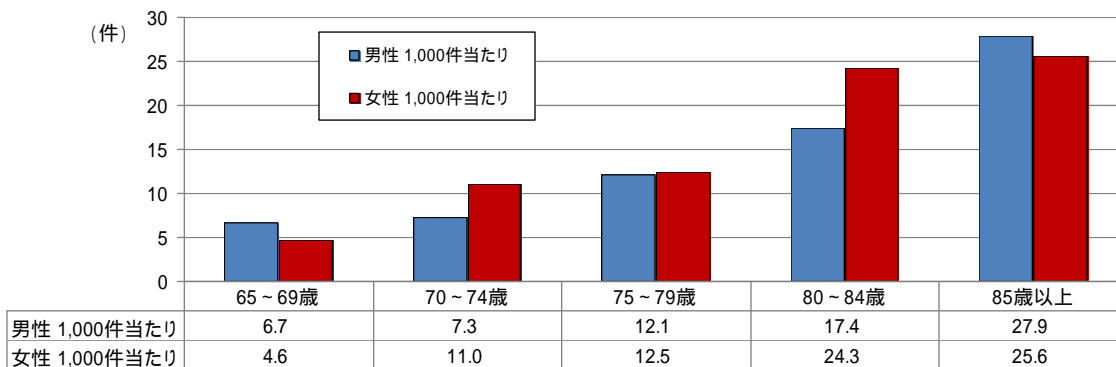
人対車両、車両相互 右折時は、夜間が多くなっている。特に、人対車両は、昼間はほとんど発生していないが、18時台から急激に多くなっている。

(7) 性別・年齢別 死亡事故件数及び構成率



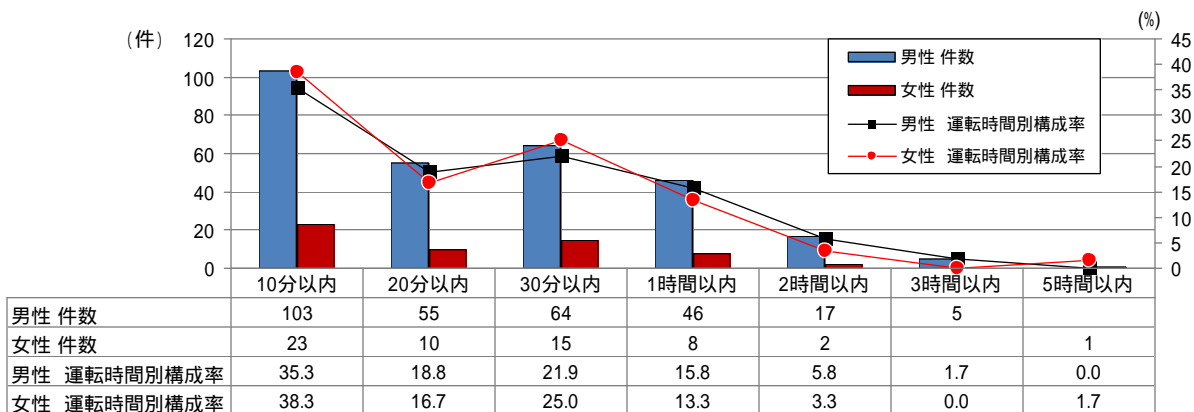
年齢別では、男性は65～69歳が最も多く、女性は70歳～74歳が最も多くなっている。

(8) 性別・年齢別 人身事故1,000件当たりの死亡事故件数



人身事故1,000件当たりの死亡事故件数では、男女とも年齢が高くなるにつれ、死亡事故を起こしやすい、85歳以上では、65～69歳に比べ男性で4.2倍、女性で5.6倍と多くなっている。

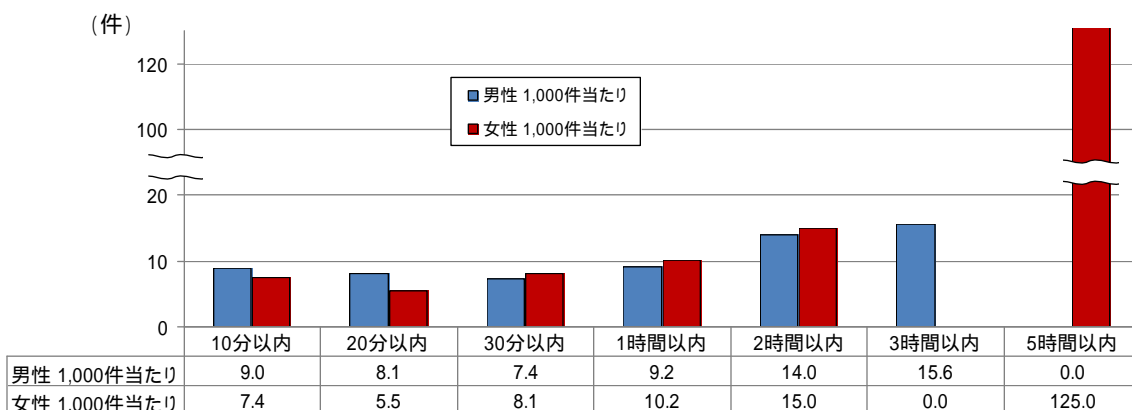
(9) 性別・運転開始からの経過時間別死亡事故件数



注 調査不能の3件は除いて

男女とも、運転開始から1時間以内の死亡事故が多く、性別による差異は見られない。

(10) 性別・運転開始からの経過時間別 人身事故1,000件当たりの死亡事故件数



男女とも、運転開始からの時間が長くなるほど、死亡事故を起こしやすい。ただし、運転開始10分以内は、20分以内より多くなっている。